

高知県立あき総合病院 オプトアウト書式

申請番号 (2026-07)	
研究課題名	当院における血流感染症および関連感染症に対する抗菌薬治療戦略と臨床アウトカムに関する観察研究
研究目的及び方法 (情報利用の目的及び 利用方法、他の機関 へ提供する場合はそ の方法)	抗菌薬の治療期間の短縮や適切な種類への変更 (de-escalation) などの治療戦略、および病院における抗菌薬適正使用支援 (AST) の取り組みが、患者様の予後 (生存率や再入院率など) にどのような影響を与えているかを検証するため、これまでに蓄積された、および今後蓄積される電子カルテの診療データを解析します。本研究の結果は、複数の切り口から学術論文として公表される可能性があります。
利用、提供する情報の項目など	患者背景 (年齢、性別、基礎疾患スコア CCI)、重症度スコア (qSOFA、Pitt bacteremia score)、感染関連情報 (感染源、起因菌、耐性菌の有無)、治療関連情報 (抗菌薬投与期間、de-escalation の有無、初期治療の適切性、投与経路)、アウトカム (30 日死亡、再入院の有無) など
対象及び対象(研究)期間	2019 年 4 月 1 日から 2028 年 3 月 31 日までに当院で血液培養が陽性となった成人患者様、および特定の関連感染症 (尿路感染症、皮膚・軟部組織感染症など) の治療を受けた患者様 データ使用は、2029 年 3 月 31 日まで
利用する範囲	当院内の研究グループのみで利用し、外部への提供は行いません。
個人情報の取り扱いについて	1. データの完全匿名化 2. 個人情報保護法に基づく厳格な管理 2. この研究のためにご自分 (あるいはご家族) のデータを使用してほしい場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。研究に参加頂けない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。ご連絡を頂かなかった場合、ご了承頂いたものとさせていただきます。
共同臨床研究機関、情報の提供先、研究責任者	高知県立あき総合病院 薬剤科 野島 一真
当院の研究責任者	薬剤科 野島 一真
問い合わせ先	高知県立あき総合病院 薬剤科 0887-34-3111 (代表)
備考	